

令和元年度  
(2019年度)

# 事業報告書

及び

# 計算書類・財産目録

社会福祉法人 大阪狭山市社会福祉協議会

# 目 次

令和元年度

1. 事業報告書	・ ・ ・	1
2. 計算関係書類		
(1) 法人全体		
・ 資金収支計算書	・ ・ ・	5 1
・ 事業活動計算書	・ ・ ・	5 3
・ 貸借対照表	・ ・ ・	5 5
・ 計算書類に対する注記	・ ・ ・	5 6
(2) 社会福祉事業		
・ 社会福祉事業区分 資金収支内訳表	・ ・ ・	5 9
・ 社会福祉事業区分 事業活動内訳表	・ ・ ・	6 1
・ 社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表	・ ・ ・	6 3
(3) 拠点区分計		
・ 社協事業拠点区分 資金収支計算書	・ ・ ・	6 4
・ 社協事業拠点区分 資金収支明細書	・ ・ ・	7 0
・ 社協事業拠点区分 事業活動計算書	・ ・ ・	7 6
・ 社協事業拠点区分 事業活動明細書	・ ・ ・	8 2
・ 社協事業拠点区分 貸借対照表	・ ・ ・	8 7
・ 計算書類に対する注記	・ ・ ・	8 8
・ 高齢者事業拠点区分 資金収支計算書	・ ・ ・	9 0
・ 高齢者事業拠点区分 資金収支明細書	・ ・ ・	9 6
・ 高齢者事業拠点区分 事業活動計算書	・ ・ ・	1 0 2
・ 高齢者事業拠点区分 事業活動明細書	・ ・ ・	1 0 8
・ 高齢者事業拠点区分 貸借対照表	・ ・ ・	1 1 3
・ 計算書類に対する注記	・ ・ ・	1 1 4
・ 障がい者事業拠点区分 資金収支計算書	・ ・ ・	1 1 6
・ 障がい者事業拠点区分 資金収支明細書	・ ・ ・	1 2 2
・ 障がい者事業拠点区分 事業活動計算書	・ ・ ・	1 2 8
・ 障がい者事業拠点区分 事業活動明細書	・ ・ ・	1 3 4
・ 障がい者事業拠点区分 貸借対照表	・ ・ ・	1 3 9
・ 計算書類に対する注記	・ ・ ・	1 4 0
3. 財産目録	・ ・ ・	1 4 2

# 令和元年度 大阪狭山市社会福祉協議会事業報告書

## 1. 会議及び研修等

### 【1】理事会

#### 第1回理事会 令和元年5月30日（木）

1. 平成30年度事業報告及び決算並びに監査報告について
2. 職員給与規程の一部を改正する規程について
3. 顧問の委嘱について
4. 定時評議員会の開催について
5. 充実残高の報告について
6. 業務執行の報告について

#### 第2回理事会 令和元年6月15日（土）

1. 会長・副会長及び常務理事の選定について
2. 顧問の委嘱について
3. 各種委員会の委員の承認について

#### 第3回理事会 令和2年3月16日（月）

1. 令和元年度補正予算について
2. 令和2年度事業計画及び予算書（案）について
3. 職員給与規程の一部を改正する規程について
4. 職員就業規則の一部を改正する規則について
5. 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則について
6. 評議員の推薦について
7. 評議員選任・解任委員会の開催について
8. 評議員会の開催について
9. 業務執行の報告について

### 【2】評議員会

#### 第1回評議員会 令和元年6月15日（土）

1. 議事録署名人について
2. 平成30年度事業報告及び決算並びに監査報告について
3. 職員給与規程の一部を改正する規程について
4. 役員（理事・監事）の選任について

#### 第2回評議員会 令和2年3月28日（土）

1. 議事録署名人について
2. 令和元年度補正予算について
3. 令和2年度事業計画及び予算書（案）について
4. 職員給与規程の一部を改正する規程について
5. 職員就業規則の一部を改正する規則について
6. 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則について

### 【3】評議員選任・解任委員会

第1回評議員選任・解任委員会 令和2年3月23日（月）

1. 評議員の選任について

### 【4】監査

- (1) 平成30年度監査  
実施日：令和元年5月23日（木）
- (2) 令和元年度中間監査（上半期分）  
実施日：令和元年11月28日（木）

### 【5】諸会議

- (1) 地区福祉委員会委員長連絡会
- (2) 善意銀行運営委員会
- (3) 広報委員会

### 【6】大阪府社協並びにブロック会議参加

- (1) 市町村社協連合会  
会長・事務局長合同会議
- (2) 河南ブロック社協連絡会

### 【7】研修会

- (1) 心配ごと相談員研修会  
実施日：令和2年2月26日（水）  
場 所：さやま荘 多目的室  
内 容：相談員として必要な聴き方の技術や心構えについて  
講 師：地域包括支援センター 橋野 建史 氏  
参加者：17人

## 2. 事業

### 【1】大阪狭山市地域福祉活動計画の策定

大阪狭山市と大阪狭山市社会福祉協議会が緊密に連携・協力した活動を推進するため、「第4次大阪狭山市地域福祉計画・大阪狭山市地域福祉活動計画」を一体的に策定した。

## (1) 計画の策定に向けた協議会の開催

### <第1回>

実施日：令和元年7月2日（火）

内 容：計画策定に向けたスケジュールの修正について  
第4次大阪狭山市地域福祉計画・大阪狭山市地域福祉活動計画の策定に係るアンケート調査の実施状況について  
地域福祉活動計画に係る各地区福祉委員会での取組状況について  
課題や取組内容の第4次大阪狭山市地域福祉計画・大阪狭山市地域福祉活動計画への反映及び重点について

### <第2回>

実施日：令和元年10月7日（月）

内 容：第4次大阪狭山市地域福祉計画・大阪狭山市地域福祉活動計画の基本フレーム（案）について

### <第3回>

実施日：令和2年1月10日（金）

内 容：第4次大阪狭山市地域福祉計画・大阪狭山市地域福祉活動計画の素案について

## 【2】地区福祉委員会活動への支援

社会福祉協議会の組織構成会員である9つの地区福祉委員会に地域の特性にあわせた地区福祉委員会活動に対する支援を行った。

- (1) 地区福祉委員会への支援
- (2) 地区福祉委員会の活動助成
- (3) 地域福祉活動実施計画の策定支援及び計画に基づく活動支援
- (4) ふれあい広場の開催支援
- (5) 小地域ネットワーク活動実践交流会の実施
- (6) 小地域ネットワーク活動新任研修会の実施

## 【3】小地域ネットワーク活動推進事業

地域のひとり暮らし高齢者、障がい者、子育て中の親子など、支援を必要とする人が安心・安全に生活できるよう、各地区福祉委員会が中心となって、地域住民が主体的に実践する、支え合い・助け合い活動の推進を図った。

また、各地域の活動の充実や発展に繋げるため地域の福祉委員・ボランティアを対象に「実践交流会」や新しく活動に携わる方々を対象にした「新任研修会」を開催した。

### (1) 見守り訪問活動

住民による住民相互の見守り活動として、おおむね65歳以上のひとり暮らしの人や要援護者に対し、見守りや声かけ、話し相手、簡単な用事の手伝いなど、日常生活の中で出来る範囲の活動を行い、住民同士のつながりを深めた。

地区名	支部名	ボランティア登録数	ひとり暮らし		その他		合計	
			対象者	延訪問数	対象者	延訪問数	対象者	延訪問数
狭山地区	狭山コーポ	12人	20人	1,301回	0人	0回	20人	1,301回
半田地区	金剛1丁目	15人	8人	409回	0人	0回	8人	409回
	川向	16人	11人	804回	0人	0回	11人	804回
茱萸木地区	茱萸木	34人	6人	140回	16人	258回	22人	398回
南第一地区	ニュータウン	25人	20人	560回	0人	0回	20人	560回
南第二地区	大野台1丁目	23人	5人	421回	0人	0回	5人	421回
	大野台3丁目	27人	22人	831回	0人	0回	22人	831回
	大野台4丁目	16人	30人	1,352回	0人	0回	30人	1,352回
	大野台5/6丁目	26人	45人	1,582回	2人	72回	47人	1,654回
	大野台7丁目	12人	1人	77回	0人	0回	1人	77回
	大野台7丁目北	5人	4人	238回	0人	0回	4人	238回
合計 5地区11支部		211人	172人	7,715回	18人	330回	190人	8,045回
(前年度) 5地区11支部		211人	166人	8,877回	30人	598回	196人	9,475回

## (2) 食事サービス

おおむね65歳以上のひとり暮らしの人及び70歳以上の高齢者のみの世帯、重度の心身障がい者世帯に対し、配食や会食会を通して地域住民同士の交流、食生活の維持向上を支援した。

	地区名	支部名	開始時期	対象者(登録)数	実施回数	延べ食数
配食	西地区	岩室	H22/4	55人	1回	25食
	小計①	1地区1支部		55人	1回	25食
	(前年度)	1地区1支部		57人	1回	25食

	地区名	支部名	開始時期	対象者(登録)数	実施回数	延べ食数
会 食	東地区	東野大鳥池	H25/5	25人	24回	284食
	狭山地区	狭山コーポ	H8/7	30人	22回	443食
		狭山中	R1/9	18人	1回	20食
		狭山西	R1/6	10人	2回	36食
		遊園ハイツ	H25/6	28人	7回	143食
	西池地区	自由丘	H10/9	30人	11回	223食
		池尻	H13/2	36人	11回	268食
		南海狭山住宅	H30/11	37人	1回	18食
	西地区	藤和さやまハイタウン	H29/9	44人	1回	25食
	半田地区	南海金剛住宅	H12/6	26人	10回	265食
		金剛1丁目	H11/12	25人	22回	429食
		川向	H14/4	50人	6回	159食
	茱萸木地区	茱萸木	H12/3	22人	8回	115食
		スカイハイツ	H24/5	23人	9回	163食
	南第一地区	ニュータウン	H12/6	58人	9回	406食
		府営北	H11/11	49人	9回	297食
	南第二地区	大野台1丁目	H28/5	50人	4回	89食
		大野台3丁目	H28/4	35人	11回	220食
		大野台4丁目	H9/10	68人	11回	303食
		大野台5/6丁目	H15/3	38人	5回	123食
		大野台7丁目	H15/1	21人	22回	404食
	南第三地区	府営南	H11/12	40人	12回	339食
		公団	H11/12	29人	11回	275食
	小計②	9地区23支部		792人	229回	5,047食
	(前年度)	9地区21支部		800人	240回	5,551食
	合計①+②	9地区24支部		847人	230回	5,072食
(前年度)	9地区22支部		857人	241回	5,576食	

### (3) サロン活動

人と人とのつながりの希薄化が言われる中、高齢者や障がい者の方、子育て中の親子などが、地域での孤立を防ぎ、コミュニケーションを築くために、地区集会所など身近な場所で地域住民やボランティアと協働で交流できる居場所を提供した。

<高齢者サロン>

地区名	支部名	実施回数	延参加人数	延ボランティア数	主 な 内 容
東地区	東野	11回	257人	76人	喫茶、歌、ゲーム
	東池尻	11回	631人	140人	ハーモニカ、腹話術、ハンドベル、お笑い福祉士卯舞、映画鑑賞会、ビンゴ
	東野 大鳥池	26回	341人	61人	花見、なつかしの歌合唱、干支布の塗り絵、ラジオ体操、脳トレ、クリスマス
狭山地区	狭山 コーポ	11回	179人	62人	茶話会、吹き矢、運動会、誕生会、ダーツ、ビンゴゲーム、輪投げ
	狭山中	5回	81人	19人	歌、百歳体操、さやま音頭体操、英会話、ビンゴゲーム
	狭山西	6回	92人	20人	ビンゴゲーム、英会話、健康体操、ヤクルト講演会、落語会、琴演奏会
	遊園ハイツ	13回	241人	114人	お花見、茶話会、脳トレ、カラオケ、体操、ビンゴ、たこ焼き会
	レークハイツ	21回	351人	35人	茶話会、コーヒーサロン、子どもわくわくサロン
	グランドハイツ	10回	105人	27人	茶話会、マジックショー、ビンゴゲーム、音楽会
西池地区	自由丘	11回	211人	75人	ウクレレ、よさこい、リコーダー、プサルター、フラダンス、三線、サククス、腹話術、雅楽、ギター&歌、カホン
	池尻	11回	268人	117人	わなげ、民謡、牛乳パック遊び、笑いヨガ、フラダンス、カラオケ、三味線、介護の話、クリスマス会、花柳、落語
	南海狭山 住宅	48回	715人	124人	いきいき百歳体操、転倒予防トレーニング、脳トレ、ペタンク、輪投げ、口腔機能向上、様々な情報提供
西地区	岩室	6回	101人	23人	地域包括支援センター研修会、親睦会、クリスマス会、防災訓練、茶話会
	山伏	11回	151人	22人	カラオケ
	口大野	6回	165人	27人	カラオケ、茶話会
	藤和さやま ハイタウン	7回	202人	29人	茶話会
	下今熊 狭山台	10回	96人	47人	茶話会、唱歌を歌う、三線、笑いと健康、クリスマス会、新年会、折り紙とゲーム
	緑ヶ丘	5回	20人	10人	茶話会、ゲーム、歌おう「青春の思い出」



半田地区	南海金剛住宅	22回	852人	0人	男厨喫茶、BBQ大会、防犯セミナー、餅つき大会
	金剛1丁目	34回	617人	126人	会食会、いきいき百歳体操、勉強会、コーヒーサロン、卓球、クリスマス会
	半田東村	109回	946人	55人	いきいき百歳体操、グランドゴルフ、コーヒーサロン、カラオケ、地蔵盆、クリスマス会
	川向	30回	589人	130人	カラオケ、グランドゴルフ、地域交流茶話会(朝市)
	前田	20回	192人	54人	いきいき百歳体操、バランスボール体操
	北村	12回	113人	36人	カラオケ会
	浦之庄	99回	888人	198人	グランドゴルフ
	ライオンズマンション金剛	11回	146人	36人	茶話会、骨盤底筋エクササイズ、健康吹き矢、健康麻雀、卓球
茱萸木地区	茱萸木	8回	115人	71人	指運動、手話コーラス、フラダンス、うどい、ゲーム大会、クリスマス会、三味線
	スカイツ	9回	155人	44人	ハーモニカ演奏、腹話術、折り紙、南京玉すだれ、クリスマス会、ことば遊び、歌、お別れ会
南第一地区	ニュータウン	23回	934人	160人	詐欺防止講演会、歌声サロン、早朝喫茶、DVD鑑賞、南京玉すだれ、落語、ビンゴ、腹話術
	桜ヶ丘	4回	91人	34人	介護予防の講義、健康体操、歌声喫茶
	ガーデンハイム	6回	80人	48人	ランチカフェ
	府営北	10回	334人	102人	災害学習、古典落語、マジック、車椅子・AEDの使い方、ギターとともに歌う、日本舞踊、税・介護予防、認知症等の研修
	ティオフェルティ	21回	235人	83人	花見、茶話会、情報交換、ゆるりカフェ、出前講座
南第二地区	大野台1丁目	22回	570人	266人	麻雀、みんなで踊ってみよう会、地蔵盆、クリスマス会、餅つき
	大野台3丁目	22回	467人	268人	お花見、茶話会、歌声喫茶、出前講座、防犯講座、リハビリ体操、マジックショー、ビンゴゲーム
	大野台4丁目	47回	826人	117人	囲碁、麻雀、パソコン、写真、餅つき
	大野台5/6丁目	16回	679人	193人	いきいき百歳体操、サックス演奏と歌、茶話会、出前講座、夏祭り、バンド演奏、防災フェスタ、寄せ植え、新年会
	大野台7丁目	30回	506人	27人	いきいき百歳体操、ふれあい喫茶、歌唱会、敬老祝賀会、クリスマスクラフト制作

南第二 地区	大野台 7丁目北	2回	43人	10人	交流会、敬老のお祝いの会
	大野	120回	776人	159人	親子交流会、カラオケ、グランドゴルフ、茶話会
南第三 地区	府営南	11回	317人	99人	マジック、折り紙、合唱、手話コーラス、フラダンス、沖縄の踊り、ビンゴゲーム、介護予防体操
	公団	11回	275人	212人	紙芝居と川柳遊び、オカリナ演奏・合唱、ゲーム、七夕祭り、地域包括からの講演、歌謡ショー、民謡、クリスマス会
	グリーンコーポ 狭山	11回	237人	86人	茶話会、ビデオ鑑賞会、いきいき百歳体操、ハーバリウム作り、夏祭り、ポケットティッシュカバー作り、脳トレ、ギター演奏、お花見
計 9地区43支部		939回	15,190人	3,642人	
(前年度)9地区42支部		922回	16,038人	4,505人	

#### <子育てサロン>

地区名	支部名	実施回数	延参加人数	延ボランティア数	主 な 内 容
東地区	東野	11回	219人	37人	懇談会、学習会、誕生会、リス園遠足、もちつき大会、クリスマス会
	東池尻	12回	245人	24人	交流会、リス園遠足、学習会、七夕祭り、プール遊び、消防署見学、ハロウィン、リトミック、クリスマス会、豆まき
狭山地区	狭山西	11回	211人	13人	リス園遠足、学習会、プール遊び、ハロウィン、クリスマス会、豆まき
西池地区	自由丘	14回	295人	14人	学習会、運動会ごっこ、水遊び、ハロウィン、スクラップブックング、クリスマス会
	池尻	36回	356人	36人	文庫活動（本貸し出しなど）、読み聞かせ、折り紙、お絵かき、コラージュ、クリスマス会
半田地区	川向	11回	217人	1人	七夕、学習会、リス園遠足、クリスマス会
計 4地区6支部		95回	1,543人	125人	
(前年度)4地区7支部		116回	2,252人	300人	

#### (4) グループ援助活動支援

小地域ネットワーク活動のグループ援助活動(ふれあい会食サービス、サロン活動)を安心して行ってもらえるよう行事保険に加入した。

<高齢者サロン>

地区名	支 部 名	回数 (回)	人数 (人)	地区名	支 部 名	回数 (回)	人数 (人)
東地区	東野	2	80	半田地区	浦之庄	91	1,325
	東池尻	11	670		ライオンズマンション金剛	11	270
	東野大鳥池	24	495	茱萸木地区	茱萸木	9	270
狭山地区	狭山コーポ	23	625		スカイハイツ	9	180
	狭山西	2	55	南第一地区	ニュータウン	20	1,325
	レークハイツ	12	240		桜ヶ丘	4	100
	遊園ハイツ	12	240		ガーデンハイム	6	240
西池地区	自由丘	11	328		府営北	10	443
	池尻	11	550	デ`イオフェルティ	19	380	
	南海狭山住宅	47	940	南第二地区	大野台1丁目	19	595
西地区	岩室	3	60		大野台3丁目	21	665
	山伏	1	20		大野台4丁目	64	1,530
	口大野	6	150		大野台5/6丁目	9	295
	下今熊狭山台	10	200		大野台7丁目	50	1,000
半田地区	南海金剛住宅	30	871	南第三地区	府営南	11	495
	金剛1丁目	33	660		公団	11	460
	川向	5	150		グリーンコーポ`狭山	3	60
	北村	2	40	計9地区	36支部	633	16,922
	前田	21	420				

※(前年度) 9地区35支部 527回 14,882人

<子育てサロン>

地区名	支 部 名	回数 (回)	人数 (人)	地区名	支 部 名	回数 (回)	数 (人)
東地区	東野	11	240	西池地区	自由丘	13	530
	東池尻	11	550		池尻	37	760
狭山地区	狭山西	11	440	半田地区	川向	11	420
				計	4地区6支部	94	2,940

※(前年度) 4地区7支部 70回 2,833人

(5) ボランティア活動支援

小地域ネットワーク活動に携わるボランティアに対し、ボランティア保険に加入した。

<高齢者サロン>

(単位：人)

地区名	支部名	ボランティア数	地区名	支部名	ボランティア数
東地区	東野	18	半田地区	前田	6
	東池尻	19		北村	8
	東野大鳥池	7		浦之庄	3
狭山地区	狭山コーポ	15		ライオンマンション金剛	1
	狭山中	7	茱萸木地区	茱萸木	29
	狭山西	2		スカイハイツ	8
	遊園ハイツ	9	南第一地区	ニュータウン	23
	レークハイツ	10		桜ヶ丘	10
	グランドハイツ	3		ガーデンハイム	10
西池地区	自由丘	10	南第一地区	府営北	18
	池尻	13		ディオフェルティ	20
	南海狭山住宅	6	南第二地区	大野台1丁目	22
西地区	岩室	6		大野台3丁目	44
	山伏	8		大野台4丁目	30
	口大野	5		大野台5・6丁目	25
	藤和さやまハイタウン	11		大野台7丁目	12
	下今熊狭山台	23		大野台7丁目北	7
	緑ヶ丘	3		大野	22
半田地区	南海金剛住宅	19	南第三地区	府営南	10
	金剛1丁目	15		公団	25
	半田東村	17		グリーンコーポ狭山	11
	川向	52	計 9地区43支部		622

※(前年度) 9地区42支部 659人

<子育てサロン>

(単位：人)

地区名	支部名	ボランティア数
東地区	東池尻	9
西池地区	池尻	2
計	2地区2支部	11

※(前年度) 3地区4支部 26人

(6) 目くばり気くばり思いやり運動

ひとり暮らし、ねたきり高齢者を対象に、老人クラブのメンバーによる友愛訪問として声かけ等の安否確認を行った。

対象者数：ひとり暮らし、ねたきり高齢者 237人  
 ※(前年度) 291人

友愛訪問者数：14単位老人クラブ 142人  
 ※(前年度) 17単位老人クラブ 166人  
 (単位：回)

項目	声かけ	不在	話し相手	軽微な用件	計
ひとり暮らしの人	6,078	340	2,566	1,083	10,067
ねたきりの人	0	0	0	0	0
計	6,078	340	2,566	1,083	10,067
(前年度)	7,130	1,281	3,412	902	12,725

【4】権利擁護センター事業(日常生活自立支援事業)

認知症・知的障がい・精神障がい等により、判断能力にハンディキャップのある人に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行うことにより、住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう支援した。

対象 区分	認知症	知的	精神	その他	計
	高齢者	障がい者	障がい者		
利用者数(人)	6 (6)	10 (10)	21 (19)	0 (0)	37 (35)
新規契約件数(件)	0 (3)	0 (1)	5 (2)	0 (0)	5 (6)
終了件数(件)	0 (3)	0 (0)	3 (1)	0 (0)	3 (4)
相談援助件数(件)	138 (272)	194 (190)	1,095 (1,035)	2 (0)	1,429 (1,497)
利用者活動件数(件)	164 (126)	188 (153)	628 (598)	0 (0)	980 (877)
契約前活動件数(件)	2 (32)	0 (1)	65 (17)	0 (0)	67 (50)

※( )内は前年度実績

## 【5】ヒューマン・ケア事業

日常生活上、家事等に支障をきたす高齢者や障がい者(児)、父子、母子世帯等に有料で協力会員を派遣し、在宅福祉の向上を図った。

利用会員登録者数： 38人（令和2年3月31日現在）※（前年度 26人）  
 協力会員登録者数： 24人（ ” ” ）※（前年度 17人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
派遣回数(回)	58	48	48	53	44	60
派遣時間(時間)	73	55.5	61.5	68	53.5	74.5

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	(前年度)
派遣回数(回)	56	67	72	61	53	61	681	582
派遣時間(時間)	69.5	67.5	85	65.5	61.5	74.5	809.5	722

## 【6】福祉協力校事業

市内の小・中・高等学校を福祉協力校に指定し、福祉教育・学習機会の提供と、体験交流活動を推進した。また、福祉の心を育む機会を拡充するとともに、学童・生徒を通じて家庭及び地域社会に福祉に関する啓発を図った。

指定校	主な事業内容
北小学校	1. 校内・校外美化活動 2. 栽培緑化活動 3. アイマスク体験 4. 手話体験 5. 車いす体験 6. 点字体験 7. 赤い羽根共同募金活動 8. 地域清掃 9. 認知症安心声かけ訓練 10. 地域交流活動 11. あいさつ運動 12. 災害引き渡し訓練 13. 浄水場の見学 14. 昔あそび体験【高齢者の方との交流】 15. 見守り隊の方々への感謝の会 16. 学校美化活動 17. 北小こどもまつり 18. 北カーニバル 19. 夏休み親子美化活動 20. 斑会議・集団下校
東小学校	1. あいさつ運動 2. 支援学級との交流 3. 米作り学習 4. 花いっぱい運動 5. 幼稚園・保育園との交流 6. 募金活動（緑の羽根、赤い羽根） 7. アイマスク・車いす体験 8. 地域行事への参加 9. 校内美化活動 10. 地域の高齢者との昔遊び交流 11. 見守り隊への感謝の会 12. 学校周辺除草作業 13. 伝統文化体験・鑑賞
西小学校	1. 市内小・中学校支援学級との交流会 2. 募金活動（緑の羽根、赤い羽根） 3. 地域の高齢者と昔あそび体験 4. 認知症サポーター養成講座 5. こども園との交流会 6. 学校周辺の環境美化活動 7. さんとまつり（体験講座） 8. 福祉活動（車いす・アイマスク体験） 9. 夏休み作品展 10. 地域の高齢者や園児を運動会に招待
南第一小学校	1. 赤い羽根共同募金活動 2. 環境美化活動 3. 環境学習 4. 南中学校区わくわくフェスタに参加 5. 手話・点字学習 6. 運動会に地域の高齢者の方を招待 7. 地域の高齢者との地域清掃 8. 南中学校区3小学校6年生交流会 9. 校内環境整備活動(6年生) 10. 栽培活動 11. 環境学習(4年生) 12. 一ふれあいまつりに地域の高齢者を招待 13. アイマスク・車いす体験(4・6年生) 14. 支援学級担任による啓発授業 15. 認知症安心声かけ訓練(6年) 16. 異学年交流(清掃・給食の片付け手伝い)

南第二 小学校	1. 募金活動（緑の羽根、赤い羽根） 2. 田植え体験学習 3. クラブ活動（4・5・6年） 4. 手話学習（3年） 5. 夏休み作品展（地域の高齢者施設の方々の作品を展示） 6. 子ども園との交流会 7. 地域の方と学校周辺の清掃活動 8. アイマスク・車いす体験（5年） 9. 運動会・二小まつりに地域の方を招待 10. 人権講演会「障がいのあるミュージシャンの講演会」 11. 大野ぶどうづくり（3年） 12. 点字教室（4年） 13. 福祉作業所と合同避難訓練の実施 14. 見守り隊の方にありがとうの会
南第三 小学校	1. 募金活動（緑の羽根、赤い羽根） 2. なかよし交流 3. 障がい者理解教育 4. 花の植え替え 5. こども園との交流（プール交流） 6. 学校周り清掃活動（PTA、地域） 7. 点字、アイマスク体験 8. 学校美化活動 9. 陶器山の自然観察 10. 三小フレンドパーク 11. 縄跳び交流（全学年） 12. 卒業生奉仕作業 13. JRC（大阪青少年赤十字活動）への参加 14. 支援学級との交流 15. 異学年交流（5・6年による1年への清掃・給食の指導と手伝い） 16. 緊急下校の引き渡し共同訓練 17. 地域高齢者との交流（運動会招待、特別養護老人ホームとの訪問交流会） 18. 地域の方を招いての給食交流会 19. 手話、点字の学習、盲導犬の学習 20. 認知症理解 21. 環境学習 22. 緑化運動 23. 古紙、プルトップ、インクカートリッジのリサイクル活動
第七小学校	1. ふれあいひろば（バザー・リユース活動） 2. 近隣幼稚園・保育所と交流 3. 地域の高齢者を講師に招き学習会 4. 募金活動（緑の羽根、赤い羽根） 5. 幼稚園児とプール交流 6. 環境整備・美化活動 7. 花壇整備 8. 運動会への招待（地域の高齢者や幼稚園・保育所児） 9. こころに感じる講演会 10. いも掘り体験 11. 絵本の読み聞かせ 12. サンネットフェスタ 13. 他校の支援学級との交流 14. 地域清掃 15. 「みどりがいっぱい」活動（一鉢運動・畑で栽培活動・緑のカーテン） 16. 幼稚園・こども園体験入学 17. 田植え体験 18. もちつき大会
南中学校	1. 赤い羽根共同募金活動 2. 狭山池まつりへの吹奏楽部の出演 3. ポッチャ体験学習 4. 校区内地域清掃 5. 校内植栽作業 6. 手話体験 7. 点字体験 8. 全校平和学習集会 9. 命の授業講演会・妊婦体験 10. わくわくフェスティバル 11. 人権学習【平和学習・障がい者理解・国際理解・部落問題】 12. 職業体験（介護体験等） 13. 防災教育フィールドワーク 14. 市民体育大会での吹奏楽部出前演奏 15. 保育実習（保育所・幼稚園との交流） 16. 体育大会に保育園・幼稚園児を招待 17. LGBT講話 18. わくわくフェスティバルへの参加
狭山中学校	1. 狭山池祭りにおける緑の羽根募金活動 2. 人権平和学習 3. 総合学習発表会・体育大会への幼稚園児・保育園児招待 4. 生活委員会による赤い羽根募金活動 5. 障がい者理解体験学習（車いす・アイマスク・点字・手話・高齢者体験等） 6. 校区内清掃活動 7. 保育体験学習 8. 人権国際理解学習 9. あいさつ運動 10. 命の事業（性教育）
第三中学校	1. あいさつ運動 2. 赤い羽根共同募金活動 3. 市内支援学級交流遠足 4. 障がい者理解学習 5. 環境問題学習（1年） 6. 職場体験を通して福祉施設利用者との交流 7. 体育大会など学校行事で高齢者・園児・児童と交流 8. 職場体験（2年） 9. 花いっぱい運動 10. サンネットフェスタへの参画 11. 校内美化清掃活動 12. 宿泊学習・修学旅行で体験活動時の現地の高齢者との交流 13. 他校の支援学級との交流 14. 各種福祉事業への参加 15. 男女共生学習 16. 三中池美化清掃 17. 福祉まつりへの参加 18. 部落問題学習
狭山高等学校	1. あいさつ運動 2. 子育て支援センター“ぼっぼえん”との交流 3. PTA人権研修 4. クリーンアクションへの参加 5. 障がい者理解（車いす体験）授業 6. 高齢者理解授業 7. 市内幼稚園・小学校との交流 8. 「さやま元気っこクラブ」の学生ボランティア 9. 献血活動への協力 10. 体育祭・文化祭へ地域の方を招待 11. 狭山池まつりの龍神舞台の企画運営 12. 特別養護老人ホーム訪問 13. 赤い羽根共同募金活動 14. 美加の台夏祭りへダンス部の参加 15. こころの再生プロジェクト（関西サイクルロハス）参加 16. 人権学習 17. 南第一地区福祉委員会ふれあい広場への参加 18. こどもフェスティバル参加 19. ボランティア研修 20. 社会教育センター・図書館主催イベントに参加（吹奏楽部）

※(前年度) 7小学校、3中学校、1高等学校

## 【7】ひとり暮らし老人会食会

ひとり暮らし高齢者の閉じこもり等を防ぎ、生活に変化をもたせるとともに、健康増進と食生活の改善、向上を図った。

実施日：月2回（第1班…概ね第1火曜日、第2班…概ね第3火曜日）

実施回数：21回（第1班10回、第2班10回、合同会食会1回）

対象者：市内に身寄りのない65歳以上のひとり暮らしの人

登録者数：51名（令和2年3月31日現在）

食数：延べ630食

※(前年度) 年23回実施 登録者51名 延べ688食

## 【8】救急医療情報キット配布事業

ひとり暮らし高齢者や障がい者等の自宅での不慮の事故など、緊急時に迅速な救命活動に資するため「大阪狭山救急医療情報キット」を製作・配布し、高齢者や障がい者等の安心と安全の確保に努めた。

(単位：個)

配布対象者	昨年度までの配布数	今年度配布数	配布数
65歳以上のひとり暮らしの世帯	1,617	27	1,644
65歳以上の高齢者だけの世帯	191	28	219
日中や夜間に65歳以上でひとりになる世帯	43	4	47
日中や夜間に65歳以上の高齢者だけになる世帯	37	6	43
障がい者手帳を保持している人	60	2	62
特定疾患医療受給者証を保持している人	14	0	14
その他	0	1	1
計	1,962	68	2,030

## 【9】ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関する相談や情報提供、登録・仲介・連絡調整を行うとともに、ボランティアの人材育成や活動を支援し、ボランティア活動の推進を図った。

### (1) 登録者数

35グループ 540人（令和2年3月31日現在）

個人登録 34人（ ” ” ）

※(前年度) 35グループ 556人 個人登録 30人



## (2) 啓発宣伝

おおさかさやまボランティアだよりの発行（年3回発行・全戸配布）  
第96号：6月1日、第97号：10月1日、第98号：2月1日

※(前年度) 3回発行

## (3) 会 議

- ①ボランティアグループ連絡会 総会
- ②ボランティアグループ連絡会 定例会（毎月第3金曜日）
- ③ボランティアグループ連絡会 役員会

## (4) 需給調整

### ①相談受付内容別件数

(単位：件)

相 談 先 内 容	件 数	個 人	ボランティア グループ	団 体 その他
活動希望	13	12	0	1
派遣依頼	108	5	1	102
会場・機材の貸し出し	33	0	30	3
情報提供など	192	12	106	74
計	346	29	137	180
(前年度)	424	40	141	243

### ②派遣依頼内容別件数

(単位：件)

依 頼 先 依頼内容	社協	行政 公的機関	学校	施設 病院	団体 関係機関	自治会 住民組織	個人	計
イベント・行事協力	1	1	0	31	8	40	2	83
一時保育	0	0	0	0	0	0	0	0
外出介助・傾聴・自助具	1	0	0	0	0	0	1	2
車いす・アマスク体験	0	0	4	0	0	0	0	4
点訳・朗読・手話通訳	0	0	3	0	0	0	0	3
その他(V講師等)	1	0	10	2	0	0	3	16
計	3	1	17	33	8	40	6	108
(前年度)	7	4	17	34	14	42	16	134

## (5) ボランティア養成講座

市民のボランティア活動への関心を高めるため、各種講座を開催し、ボランティア活動へ参加するきっかけをつくり、また、ボランティアの人材発掘と育成を行った。

## ①ボランティアジュニアスクール（夏1回開催）

市内の小・中学生を対象に、子どもたちが自主的・主体的なボランティア活動に取り組めるよう、グループ活動を通してコミュニケーション能力の向上と、ボランティア活動の楽しさを感じてもらうことを目的に実施した。

### ○夏のボランティアジュニアスクール

実施日：令和元年8月31日（土）

場 所：さやま荘、さつき荘

内 容：小学生対象のボランティア体験講座。さやま荘、さつき荘を  
探検しながら、手話やクラフト、おりがみ、傾聴を通じて防災や  
ボランティアに関する学習をした。

参加者：10人 スタッフ：29人

※（前年度）参加者25人 スタッフ34人

### ○春のボランティアジュニアスクール

※新型コロナウイルス感染防止対策のため中止

## ②手話ボランティア養成講座

手話ボランティア活動に必要な知識・技術を習得するとともに、聴覚障がい者への理解・認識を深めた。

実施日：平成31年4月4日～令和2年2月27日  
毎週木曜日（全43回）

講 師：片桐 多鶴子 氏

場 所：公民館 講習室

受講者：20人

※（前年度）受講者20人

## ③朗読ボランティア養成講座

朗読ボランティアの活動に必要な知識・技術を習得するとともに、聴覚障がい者への理解・認識を深めた。

実施日：令和元年6月12日～令和元年7月17日  
毎週水曜日（全6回）

講 師：端田 宏三氏

場 所：公民館 講習室

受講者：19人

## ④車いすでGo！！（ボランティア養成講座）

学生を対象にしたボランティア講座を開催し、車いす体験フィールドワークや当事者の話を聞き、地域活動やボランティア活動に関心を持ってもらえるように社会参加を促した。

実施日：令和2年1月18日（土）

講 師：ほっこり仲間の会 会員3名

場 所：大阪府立狭山高等学校、周辺地域

受講者：30人

## (6) ボランティア交流会

ボランティア活動に取り組む方やボランティアに関心のある方を対象に、気軽に交流・情報交換をすることができる交流会を開催し、ボランティア活動のネットワーク構築を図った。

実施日：令和2年2月28日(金)

場 所：公民館 多目的室

内 容：アイスブレイク、交流会

参加者：16人

## (7) ボランティア活動支援助成

大阪狭山市ボランティアセンターに所属するボランティアグループに対し、ボランティア活動の振興と啓発、育成を目的に助成した。

①ボランティア保険掛け金助成 453人(前年度 535人)

②ボランティア活動助成 8件(前年度 7件)

## 【10】災害ボランティアネット運営事業

大阪狭山市内の各種団体・NPO・企業・学校等を構成団体に、平常時から顔の見える関係づくりを目的に、防災減災に関する取り組みを行った。

### (1) 会 議

#### ○検討会議

<第1回>

実施日：令和元年8月20日(火)

場 所：さつき荘 会議室

内 容：令和元年度 災害ボランティアネットの運営について

参加者：6人

#### ○定例会

<第1回>

実施日：令和元年8月22日(木)

場 所：市立公民館 多目的室

内 容：・委員長・副委員長の選任について  
・令和元年度 災害ボランティアネットの進め方について  
・災害ボランティアセンター設置・運営訓練について

参加者：22人

### (2) 事業

#### ○研修会

実施日：令和元年12月7日(土)

場 所：福祉センターさやま荘 大広間

内 容：講演会「大阪北部地震・土砂災害の被害から学んだこと」

講 師：河浦 和哉氏／河内長野市社会福祉協議会 事務局長

広田 倫久氏／吹田市社会福祉協議会 事務局長

参加者：45人

- 災害ボランティアセンター設置運営訓練  
※新型コロナウイルス感染防止対策のため中止

○市外支援活動

実施日：令和元年11月16日（土）  
場 所：長野県長野市  
内 容：災害支援ボランティア活動（家屋内外の清掃、泥の除去作業）  
参加者：2人

○個人ボランティア登録

登録者数：26人（令和2年3月31日現在）  
（前年度）25人

**【11】社協“collect(コレクト)”事業**

身近なボランティア活動として、また、限りある資源のリサイクル活動として、使用済み携帯電話や入れ歯・小型家電・インクカートリッジ・書き損じハガキ・各種プリペイドカード（テレホンカード等）の回収を行い、収益金は地域福祉事業を進める費用の一部として活用した。

回収ボックスは、市内10カ所の小中学校及び、市役所・公民館・コミセン・さやま荘等に設置した。

物品売却	インクカートリッジ その他回収品	123円(3,127円) 0円( 0円)	計	123円(3,127円)
物品交換	はがき			68枚(88枚)

※( )内は前年度実績

**【12】広報啓発事業**

- (1) 大阪狭山市社協だよりの発行（年3回発行・全戸配布）  
第96号：6月1日、第97号：10月1日、第98号：2月1日
- (2) ホームページ、Facebookの運用  
実施事業の詳細を伝えられるように、各種事業や地区福祉委員会活動をFacebookへ投稿し、ホームページの内容について適時見直しを行うなど、常に最新の情報を提供するように努めた。

**【13】生活福祉資金貸付事業（大阪府生活福祉資金）**

低所得者・障がい者・高齢者世帯、失業や減収等を原因として、生計の維持が困難となった世帯に対し、一時的な経済的支援として低利で必要な資金の貸付、生活再建のための継続的な相談支援を行い、世帯の自立を支援した。

## ①資金種類別相談件数

(単位：件)

資金種類	電話相談	窓口相談	計	(前年度)
福祉資金	8	14	22	46
緊急小口資金	1	3	4	27
総合支援資金	0	0	0	2
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0
不動産担保型福祉資金	2	0	2	12
コロナウイルス特例貸付	27	15	42	—
計	38	32	70	87

## ②資金種類別貸付件数および貸付額

資金種類	件数	貸付額	備考
福祉資金	4件	718,000円	一時的必要経費3件 教育1件
緊急小口資金	1件	100,000円	
総合支援資金	0件	0円	
臨時特例つなぎ資金	0件	0円	
コロナウイルス特例貸付	0件	0円	※3月末日時点
計	5件	818,000円	

※(前年度)

・福祉資金	6件	2,690,000円
・小口生活資金	0件	0円
・総合支援資金	0件	0円
・臨時特例つなぎ資金	0件	0円
合計	6件	2,690,000円

- ・要保護向け不動産担保型生活福祉資金  
0件

## 【14】各種団体への支援

民生委員・児童委員協議会及び関係福祉団体等の事務局として、事務局業務の円滑化を図るとともに、関係福祉団体の活動を支援した。

[関係福祉団体]

- ・老人クラブ連合会
- ・身体障害者福祉協議会
- ・母子寡婦福祉会
- ・遺族会

- ・知的障がい者(児)あんずの会 (本人会)
- ・原爆被爆者の会
- ・介護者家族の会「たまゆら」

[その他関係団体]

- ・社会福祉施設連絡会
- ・日中活動事業所連絡会

### 【15】福祉と人権に関する課題への取り組み

職員の人権意識の向上を図るため、福祉と人権の諸問題について、大阪狭山市人権協会や大阪狭山市企業人権協議会の他、関係団体主催の研修会や講演会に参加した。また、職場内研修にも取り組んだ。

## 3. 受託事業

### 【1】心配ごと相談事業

心配ごと相談所を設置して、市民の日常生活における身近な悩みごとや相談に応じ、必要により社会資源を効果的に活用し、適切な助言及び指導、関係機関につなぐなど社会福祉の増進を図った。

相談員：25人（令和2年3月31日現在）

相談日時：毎週月曜日（開催延日数51日） 午後1時～4時

相談延件数：8件

相談利用者延数	6人(前年度7人)																			
相談事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合計
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・保健・衛生	医療	人権・法律	財産	事故	児童福祉・母子保健	教育・青少年	障がい者(児)福祉	母子福祉・父子福祉	老人福祉	苦情	その他	
相談延件数(件)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	1	0	2	8
(前年度)	0	0	0	3	5	0	2	0	2	2	1	0	0	0	2	0	0	1	3	21

## 【2】寝具乾燥サービス事業

自宅での寝具の乾燥が困難な要介護高齢者や障がい者に対し、寝具の乾燥サービスを行い、健康保持と生活環境の向上を図った。

	利用者数 (人)	枚 数 (枚)	(内 訳)	
			布団丸洗い乾燥	毛布丸洗い乾燥
上 期	5	30	15	15
下 期	5	30	15	15
計	10	60	30	30

※(前年度) 利用者15人 69枚

## 【3】訪問理美容サービス事業

理美容店の利用が困難な要介護高齢者や重度の心身障がい者の人に対し、訪問による理美容サービスを行い、保健衛生の向上とその家族の介護の軽減を図った。

登録者数：21人（令和2年3月31日現在）

（単位：人）

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計
利用者数	13	15	13	16	57

※(前年度) 登録者16人 延べ利用者47人

## 【4】福祉機器貸出事業

市民に対し、車いすやギャッジベッド等の介護機器の貸し出しを行い、家族の介護の軽減など在宅福祉の推進を図った。

また、車いす体験等に取り組んでいる市内の学校や地区福祉委員会等へ貸し出しを行い、福祉教育の推進及び福祉委員の資質向上等に寄与した。

対象		福祉機器	車いす (台)	ベッド (台)	その他	
個人	高齢者		33	0		
	身体障がい者		7	0		
	その他（ケガ等）		18	0		
団体	学校（7校）		90	0	アイマスク … 89個 白 杖 … 3本 点 字 版 … 80枚	
	地区福祉委員会 （2地区）		8	0	アイマスク … 60個 車いす模擬体験コース … 2セット	

その他関係機関 (8機関)	73	0	
計	229	0	アイマスク … 149個 白杖 … 3本 点字版 … 80枚 車いす模擬体験コース … 2セット

※(前年度)

- ・車いす 247台 ・ベッド 1台 ・アイマスク 245個 ・白杖 6本
- ・シニア体験装具 6セット ・車いす模擬体験コース 3セット

## 【5】コミュニティソーシャルワーカー設置事業 (狭山中学校区・第三中学校区)

高齢者や障がい者、ひとり親家庭など、何らかの支援を必要とする人への個別相談活動を通して、必要なサービスや制度を紹介し利用を促し、支援に関わる団体や関係機関と連絡・調整を行い、ネットワークづくりを進めた。

### (1) 個別相談活動

【延べ件数】

相談対象者	狭山中学校区	第三中学校区	合計件数
高齢者に関すること	424人	115人	539人
・(うち)ひとり暮らし高齢者	(18人)	(68人)	(86人)
・(うち)高齢者のみの世帯	(37人)	(10人)	(47人)
・(うち)上記以外	(369人)	(37人)	(406人)
障がい者に関すること	607人	138人	745人
・(うち)身体障がい者	(82人)	(1人)	(83人)
・(うち)知的障がい者	(197人)	(0人)	(197人)
・(うち)精神障がい者	(328人)	(137人)	(465人)
その他	854人	92人	946人
計	1,885人	345人	2,230人

※(前年度) 2,689人

相談内容	狭山中学校区	第三中学校区	合計件数
福祉制度・サービスに関すること	219件	121件	340件
生活に関すること	378件	163件	541件
健康・医療に関すること	400件	75件	475件
生活費に関すること	199件	22件	221件
就労に関すること	14件	16件	30件
その他	815件	110件	925件
計	2,025件	507件	2,532件

※(前年度) 2,825件



## (2) 個別相談以外の活動

活動内容	狭山中学校区	第三中学校区	合計件数
開発した新たなサービス	0件	1件	1件
既存の公的サービス等への紹介	17件	1件	18件
その他（各種団体等への情報提供）	6件	2件	8件
ケース会議	63回	34回	97回
研修会参加	4回	2回	6回
計	90件(回)	40件(回)	130件(回)

※(前年度) 175件(回)

## 【6】生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）

生活支援・介護予防サービスの創出に向けて、資源開発や関係者のネットワークの構築に向けたコーディネートを行い、地縁組織等の多様な主体への協力を働きかけ、定期的な情報共有を図る協議体において連携・協働による取組みを推進した。

### (1) 会議関係

- ・大阪狭山市高齢介護グループとの定例会議に参加
- ・大阪狭山市老人クラブ連合会3役会会議に参加
- ・モデル実施した「地域の話し合いの場」に参加
- ・地域資源マップ等の作成を行うワーキンググループ（仮称）に参加
- ・その他、各関係会議に参加

### (2) ネットワーク機能の構築

- ・大阪狭山市介護予防・日常生活支援総合事業に係る地域づくり協議体への運営支援

会議	開催日	会議内容
第1回	令和元年 7月30日	総合事業及び協議体について、いきがい・助け合いサミットin大阪について、ワーキンググループの設置について、その他
第2回	令和元年10月17日	グループワーク(いきがい・助け合いサミットin大阪参加者からの報告を含む)、地域の話し合いの場及び既存事業の広がりについて、その他

- ・各種ネットワークづくり

### (3) 調査・研究

- ・小地域ネットワーク活動、コミュニティカフェ、認知症カフェ等について情報収集

#### (4) 資源開発

- ・地域ケア会議、地域福祉活動計画、地区福祉委員会で挙がる課題の把握
- ・協議体で発行する大阪狭山市地域資源マップ「安心・安全！！高齢者お役立ちガイド」の作成協力

#### (5) 啓発

- ・サロン活動等の地域の集まりに参加し、事業の説明や啓発を行った。
- ・地域づくり協議体研修会について企画等のサポートを行った。

#### (6) 研修関係

- ・各種研修会への参加

### 【7】相談支援包括化事業（地域共生社会の実現）

相談者に対する支援の実施や各制度ごとの相談支援機関を総合的にコーディネートをするため、包括的・総合的な相談体制の構築を行った。

#### (1) 相談者、相談支援機関への支援

支援件数 7件

相談内容 滞納・借金、こころの問題、介護のこと、収入・仕事のこと  
病気・医療のこと等

#### (2) 相談支援包括化ネットワークの構築

- ・支援調整会議（生活困窮事業）、地域ケア会議（自立支援型）、施設連絡会、作業所連絡会への参加

#### (3) 研修関係

- ・地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業実施自治体近畿ブロック研修会への参加

### 【8】福祉センター事業（指定管理者）

高齢者、障がい者が安心して利用することのできる、地域に開かれた施設を目指して、施設の環境整備と各事業の充実や新たなプログラムの実施に取り組んだ。

利用者の健康や生きがいへの思いを理解し、いきいきと過ごせる時間、居場所づくりを大切に考えたサービスを行うよう心がけた。

また、老人福祉センターでは、祝日を除く、第4・5日曜日、第2・4土曜日を新たに開館する他、公衆Wi-Fiスポットの整備を行うとともに、老人福祉センター・心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センターでは、今まで行っていた夏期の開館時間の延長（サマータイム）を7・8月に行い、利用者の利便性、満足度の向上に努めた。

そのほか、さやま荘の玄関に地域活動支援センター利用者の皆さんの協力を得て、季節ごとのディスプレイを製作し設置するほか、グリーンカーテンも行った。

施設の管理においては、エコアクション21の推進を引き続き実施し、利用者に節電、節水などの啓発を行い、環境に配慮した施設運営を行った。  
 尚、3月3日～3月31日まで、さやま荘及びさつき荘は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため臨時休館した。

## (1) 大阪狭山市立老人福祉センター「さやま荘」

利用者の皆さんがより利用しやすく、安心して充実した時間を過ごして頂ける施設を目指し、開館日の追加や夏季期間中の開館時間延長を行うほか、公衆Wi-Fiスポットの整備を新たに行うなど館内の環境整備を行い、健康寿命に対する意識の高まりによるニーズに応えられる各種プログラムを実施した。

特に、健康、運動へのニーズ対応として、エンジョイトレーニングを充実して、参加の機会を増やした。

また、新規利用者の来館のきっかけづくりとして、昨年同様にクラブ活動の体験見学会を行い、新規利用者の拡大を図るとともに、ロビーコンサートや利用者のお誕生日を祝うバースデイ企画も好評により継続した。

尚、2月7日～24日までは改修工事を行い臨時休館したが、市内浴場施設(スパヒルズ)の協力を得て、割引入浴の実施を行い、利用者の利便性の維持を図った。

### ①利用状況 (単位：人)

区 分		計	(前年度)
個 人	男	36,658	39,927
	女	29,460	32,119
団 体		4,552	5,619
計		70,670	77,665

### ②お風呂利用者数 (単位：人)

区 分	計	(前年度)
延 人 数	19,035	20,248

※2月7～24日改修工事期間中(18日間)浴場施設(スパヒルズ利用者)：484人  
 2月26日～3月5日風呂故障等の期間中(8日間)浴場施設(スパヒルズ利用者)：198人

### ③血圧測定利用者数 (単位：人)

区 分	計	(前年度)
男 子	533	622
女 子	321	328
計	854	950

#### ④さやま荘クラブの活動状況

##### [1]クラブ活動日程及び会員数

(単位：人)

クラブ名	活動日	会員数	クラブ名	活動日	会員数
俳句	第1・3火曜日	7	カラオケ1	第2・4木曜日	34
手芸	第1~3月曜日	24	カラオケ2	第1・3木曜日	26
謡曲	第1・3水曜日	7	新操	第2・4月曜日	9
茶道	第1・3木曜日	9	パソコン	第1・3木曜日	37
園芸	第2・4火曜日	6	社交ダンス	第1~4月曜日	17
書道	第2・4火曜日	17	フラダンス	第2・4水曜日	16
華道	第2・4木曜日	11	英会話	第1~4金曜日	23
麻雀	休館日を除く毎日	97	和太鼓	第1・3土曜日	11
太極拳	第2・4水曜日	16	漢の料理	第2月曜日・第4木曜日	23
将棋	休館日を除く毎日	46	卓球	月・水・金曜日	67
囲碁	休館日を除く毎日	61	カラオケ3	第2・4金曜日	25
バンパー	休館日を除く毎日	47	健康体操	第1・3月曜日	13
ゲートボール	火・木・土曜日	11	気功体操	第2・4月曜日	12
計				26クラブ	672

\*謡曲クラブ本年度廃部

※(前年度) 26クラブ 761人

##### [2]月別参加者数

(単位：人)

区分	計	(前年度)
延人数	11,530	15,646

#### ⑤風呂の日

毎月26日を「風呂の日」と定め、入浴料を無料とし利用促進を図った。

(単位：人)

区分	計	(前年度)
人数	846	1,140

※2、3月は中止

#### ⑥映画会 (毎月 第1水曜日)

(単位：人)

区分	計	(前年度)
参加者数	497	586

※3月は中止

⑦青春の思い出を歌う会（偶数月 第1日曜日）  
（単位：人）

区 分	計	(前年度)
参加者数	575	649

⑧落語会（年4回）  
（単位：人）

区 分	計	(前年度)
参加者数	64	109

⑨エンジョイレク・エンジョイトレーニング（おおむね月2回）  
エンジョイレク/2グループ  
エンジョイプラス/2グループ：5月スタート  
エンジョイトレーニング/1グループ  
（単位：人）

区 分	計	(前年度)
エンジョイレク	560	1,402
エンジョイプラス	567	—
エンジョイトレーニング	351	224

⑩その他の取り組み

[1]緑化活動の推進（グリーンカーテン・季節毎の草花）

※前年度も実施

[2]福祉センターだより 第10号の発行（令和元年10月1日）

※(前年度) 1回発行

[3]各種講座の開催

1. 「やさしい手品講座」

日 時：令和元年11月11日(月)～11月25日(月)  
午後1時30分～2時30分

場 所：さやま荘 多目的室

参加者：延べ数 41名（全3回）

2. 「高齢者教養講座」～熟年世代からの預金・家・土地について～

日 時：令和元年11月29日（金）午後1時30分から

場 所：さやま荘 大広間

参加者：44名 ※老人クラブ連合会との共催

### 3. 「シニア体力測定会」

日 時：令和元年10月31日（木） 1部：午前10時から  
2部：午後1時30分から

場 所：さやま荘・多目的室  
参加者：延べ25名

※(前年度) 3回開催 延べ198名参加

### [4]夏季期間中（7～8月）における開館時間延長

実施期間：令和元年7月1日～8月31日

開館時間：午前9時00分～午後6時00分

※通常：午前9時00分～午後5時00分

そ の 他：浴場利用時間…午前11時00分～午後5時00分

※通常：午前11時00分～午後4時00分

※前年度も実施

### [5]職場体験学習受け入れ（市立狭山中学校3年生）

目 的：職場体験や見学を受け入れ、福祉関係の仕事を学ぶ機会を設ける。

実 施 日：令和元年9月4日(水)

場 所：さやま荘・障害者地域活動支援センター

人 数：狭山中学校（6名）

※(前年度) 9名

### [6]福祉センター見学会受け入れ

目 的：市民団体などの福祉センター見学を受け入れ、施設の役割・目的・事業内容などについて学ぶ機会を設ける。

実 施 日：令和元年10月11日(金)

場 所：さやま荘・さつき荘・障害者地域活動支援センター

団 体 数：1団体（まちづくり大学）11名

※(前年度) 1団体14名

### [7]さやま荘クラブ・同好会体験見学会の開催

目 的：昨年に引き続きさやま荘クラブの活動を知ってもらい、クラブ活動の参加を促し、新たなさやま荘利用者を増やすことを目指す。

実 施 日：令和2年2月27日(木)～3月2日(月)

※「新型コロナウイルス感染症拡大防止」による休館のため3月3日～3月14日まで中止

協力クラブ・同好会：25クラブ

参加者：1名（内、新規利用0名、入部1名）※(前年度) 29名

### [8]アニバーサリーサービスの実施

健康と長寿を祝い、利用者の誕生月にプレゼント（一年毎に趣向を凝らして用意）を配布しました。（2月7日～25日は補修工事のため、3月3日～31日は新型コロナウイルス感染症拡大防止による休館のため休止）

(単位：人)

区 分	計	(前年度)
配布数	341	370

### [9]ロビーコンサートの実施

さやま荘のパブリックスペースであるロビーにて、来館者が気軽に楽しめるミニコンサートを実施した。(3月の開催は新型コロナウイルス感染症拡大防止)による休館のため中止)

1. バンドコンサート・マジックショー

実施日：令和元年7月9日(火)

参加者：50名

2. クリスマスコンサート(ハンドベル演奏・手話コーラス)

実施日：令和元年12月12日(木)

参加者：85名

※(前年度) 2回開催

### [10]公衆Wi-Fiスポットの整備

ロビー付近でWi-Fi対応の端末から、インターネットに接続できるように整備した。

### (2) 心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センター「さつき荘」

身体障害者福祉協議会や母子寡婦福祉会と連携し、クラブや会議で積極的に利用していただけるよう取り組んだ。

身体障がいのある方が集える場所づくりの支援として、身体障害者福祉協議会主催による「サロンさやま」を開催し、障がい者の交流の場づくりを行った。

また、利用者の利便性向上のため、今年度も夏季期間中の開館時間延長を行った。

### ①利用状況

(単位：人)

区 分		計	(前年度)
心 身 障がい者	男	905	946
	女	1,613	1,884
母 子		615	621
団 体		12,460	13,196
計		15,593	16,647

②さつき荘クラブ活動状況  
○クラブ活動日程及び会員数

(単位：人)

クラブ名	活動日	会員数	クラブ名	活動日	会員数
絵手紙	第3木曜日	6	カラオケ	第2・4木曜日	12
リズム体操	第1・2・3土曜日	13	書道	第2・4火曜日	7
計 4クラブ				38	

※(前年度) 4クラブ 36人

③ひとり親家庭相談(寡婦含む)

ひとり親家庭の生活・自立に関する相談や子どもの養育・教育に関する相談に応じ、必要な情報提供や適切な助言及び援助を行い、社会的・経済的に不安定なひとり親家庭の生活安定を図るための相談日を設けた。

相談日時：第1・3土曜日 午前10時～12時  
延べ相談件数：0件 ※(前年度) 延べ相談件数：0件

④心身障がい者相談

心身障がい者(児)の生活・医療に関する相談や、手帳の申請・変更のほか、年金・身上相談等の相談に応じ、必要な情報提供や適切な助言及び援助を行うための相談日を設けた。

相談日時：身体障がい者相談 第2金曜日 午後1時～4時  
知的障がい者相談 第3土曜日 午後1時～2時  
延べ相談件数：0件 ※(前年度) 延べ相談件数：0件

⑤身体障がい者サロン「サロンさやま」(奇数月第3土曜日)

身体障がいのある方のふれあい交流スペースとして、身体障害者福祉協議会主催の「サロンさやま」を開設した。

(単位：人)

区分	計	(前年度)
参加者数	101	141

※3月は中止

(3) 障害者地域活動支援センター事業

知的障がいや身体障がいのある方の日中活動の場として、制作活動や創作活動、作業活動(プラスチック製品の袋詰め等)・カフェ活動・各種クラブ活動等を行い、心身ともに充実した時間が過ごせるように取り組んだ。



①開所日数及びメニュー別延べ利用者人数 (単位：人)

区 分	計	(前年度)
開所日数(日)	239	241
創作活動(貼り絵・園芸他)	1,353	1,821
制作活動(共同制作・押し絵他)	1,078	916
作業活動(製品組立他)	929	1,066
計	3,360	3,803

②主な行事

行 事 名	実施日	実 施 内 容	参加者数
狭山池まつり博楽人	4月28日	狭山池まつりでの物品販売	2名
歯科健診	6月20日	歯科医師会の協力による健診	6名
野外レクリエーション	7月 5日	明治なるほどファクトリーへ見学	32名
プール活動(1回目)	7月30日	ファインプラザ大阪でのプール活動	8名
夏祭り	8月23日	施設玄関・ロビーで野菜釣りやヨーヨー釣り、スイカ割り等の実施	23名
プール活動(2回目)	8月27日	ファインプラザ大阪でのプール活動	7名
健康診断	9月26日	さやま荘で健康診断の実施	13名
はばたきフェスタ	11月 9日 10日	福祉センターでの展示発表・販売等	22名
野外レクリエーション	11月29日	和歌山マリーナシティへ見学	31名
フェスタにんげんばんざい	12月 7日 8日	市立公民館での物品販売と作品展示	4名
クリスマス会	12月20日	施設内で茶話会やカラオケ大会、プレゼント配布を実施	22名
新年会	1月31日	さやま荘にて腹話術、カラオケ等の実施	19名

### ③クラブ活動別参加者延べ人数

(単位：人)

区 分	計	(前年度)
パソコン	59	60
和太鼓	98	94
書道	50	54
陶芸	37	26
クッキング	30	43
計	274	277

### (4) はばたきフェスタの開催

福祉センター（さやま荘、さつき荘、障害者地域活動支援センター）を利用する団体や利用者が、文化ゾーンの施設（公民館・図書館・保健センター・シルバー人材センター・市史編さん所）と協働し、日頃の活動成果を市民に発表するとともに、各関係機関・団体との交流を図った。

実施期間：令和元年11月9日（土）～11月10日（日）

来館者数：延べ 4, 243人（前年度 延べ5,467人）

内 容：

- ①オープニングセレモニー（9日）【正面玄関】
  - 市立第三中学校吹奏楽部による演奏
  - さやま荘太極拳クラブによる発表
  - さやま荘フラダンスクラブによる発表
- ②演芸大会【大広間】
  - さやま荘クラブ（9日）
  - さつき荘クラブ、障害者地域活動支援センター、各福祉団体（10日）
- ③競技大会【各部屋、ちびっこ広場】
  - 囲碁 … さやま荘囲碁クラブ（9日）
  - 将棋 … さやま荘将棋クラブ（10日）
  - 麻雀 … さやま荘健康麻雀クラブ
  - ゲートボール … さやま荘ゲートボールクラブ（9日）
- ④展示会・お茶席【各部屋】
  - 書道、俳句、パソコン、手芸、華道(生け花) … さやま荘クラブ
  - 絵手紙、書道 … さつき荘クラブ
  - 作品展（書道、陶芸など） … 障害者地域活動支援センター
  - 作品展（アート作品） … 精神障がい者理解促進事業実行委員会
  - 自助具の展示 … 自助具の工房さやま（9日）
  - お茶席 … さやま荘茶道クラブ（10日）

- ⑤模擬店【さつき荘、屋外】
  - カフェさつき … 障害者地域活動支援センター
  - 自主製品、ドリンク、ベビーカステラ … 障害者地域活動支援センター
  - 焼きそば … 知的障がい児(者)あんずの会
  - おにぎり、お茶 … 民生委員・児童委員協議会
  - おでん、輪投げ、スーパーボールすくい … ボランティアグループ連絡会
  - 新米 … さやま荘クラブ委員会
  - 的あて … 社会福祉協議会職員厚生会
  - 手作りオリーブ石けん、小物 … はっぴい<sup>2</sup> (9日)
  - やきとり、自主製品 … おーじー作業所・ライマン (9日)
  - ポップコーン、フランクフルト、ニット製品 … たんぽぽの丘 (9日)
  - アクセサリー … サニーサイド作業所 (9日)
  - 自主製品 … わおんぷらす
  - 手作りクッキー、ドリンク … ワークくみのき (10日)
  - 手作りパン … のんのん (10日)
- ⑥体験コーナー【ロビー・各部屋・ちびっこ広場】
  - バンパープール体験 … さやま荘バンパークラブ
  - 囲碁体験 … さやま荘囲碁クラブ (10日)
  - 将棋体験 … さやま荘将棋クラブ (9日)
  - 麻雀体験 … さやま荘健康麻雀クラブ
  - ゲートボール体験 … さやま荘ゲートボールクラブ (10日)
  - 輪投げ体験 … 老人クラブ連合会
- ⑦喫茶、小物づくり【サロン室】… ボランティアグループ連絡会
- ⑧介護サービス・健康維持などに関する相談【屋外】
  - ロバ隊長（認知症サポーターマスコット）の作成
  - いきいき百歳体操・認知症の啓発活動 … 地域包括支援センター
- ⑨共同募金運動の啓発活動【屋外】… 大阪狭山地区募金会
- ⑩活動相談、会員募集【ロビー】… シルバー人材センター

## 【9】地域包括支援センター事業

### (1) 総合相談支援

本人、家族、近隣の住民、地域のネットワーク等を通じて様々な相談を受け、相談内容に即したサービスや制度に関する情報提供、関係機関の紹介等を行い、内容によっては、本人や家族、関係者に対して状況把握を行い、専門的・継続的な関与や緊急の対応も行った。

また、地域や関係団体、福祉イベントへ出向き、出張相談を行うとともに「介護なんでも電話相談」を月曜から金曜の9時～17時30分まで実施した。

## ①相談件数

(単位：件)

区 分	初回	継続	計	(前年度)
				計
来 所	210	683	893	842
出 張	4	27	31	33
訪 問	47	1,777	1,824	1,521
電 話	421	6,609	7,030	7,740
電話(介護なんでも相談)	53	26	79	72
文 書	234	443	677	454
その他(メール・FAX等)	10	292	302	122
電話(さやりんおれんじダイヤル)	4	2	6	2
計	983	9,859	10,842	10,786

## ②相談者の区分

(単位：件)

区 分	初回	継続	計	(前年度)
				計
本 人	142	2,289	2,431	1,946
家 族	272	1,670	1,942	2,211
介護支援専門員	128	1,696	1,824	2,439
介護サービス事業所職員	12	768	780	821
行政関係者	307	1,397	1,704	1,591
医療機関	49	768	817	664
関係機関	44	848	892	726
認知症疾患医療センター	0	0	0	16
民生委員	11	120	131	136
近隣・知人	15	166	181	174
後見人	2	31	33	20
その他	1	106	107	42
計	983	9,859	10,842	10,786

### ③相談内容(延べ数)

(単位：件)

区 分	初回	継続	計	(前年度)
				計
介護相談(介護方法等)	24	44	68	59
介護保険サービス	798	5,761	6,559	7,207
介護保険の地域支援事業	1	29	30	20
その他保健・医療・福祉サービス	58	1,389	1,447	1,823
インフォーマルサービス	14	219	233	279
認知症予防	21	159	180	177
認知症(対応、治療)	61	1,508	1,569	1,716
ケアマネジメント等	4	387	391	660
虐待・権利擁護	56	1,384	1,440	1,226
生活上の相談	141	2,988	3,129	2,829
その他	0	0	0	0
認知症地域支援推進員活動	7	237	244	797
認知症初期集中支援事業	2	219	221	167
計	1,187	14,324	15,511	16,960

#### (2) 包括的・継続的ケアマネジメント支援

関係機関、医療機関、地域のインフォーマルサービスとの連携体制づくりや介護支援専門員に対する個別支援、専門職に対する研修会を行った。

特に、行政関係者や介護保険事業者、社会福祉協議会や在宅介護支援センター等の実務者が集まり、事例検討を通じた地域ケア会議の開催、在宅医療・介護連携推進のための会議の開催、市役所、小学校、病院等で認知症サポーター養成講座を行い、連携体制づくりに力を入れた。

また、介護者家族の会(たまゆら)の運営の支援を行った。

(単位：件)

区 分		計	(前年度)
支 援 数		591	925
内 訳	体制構築	200	265
	個別支援	391	660

#### (3) 権利擁護

認知症等で判断能力が低下し金銭管理等が困難な高齢者に対し、成年後見制度や日常生活自立支援事業等の活用の支援を行った。

また、高齢者虐待防止のために、地域や介護施設等に出向いて、虐待についての認識を高めるとともに、虐待事例を把握した場合は、市と連携を取りながら対応を行い、定期的に事例の共有や振り返りの機会を持った。

①対応件数 (単位：件)

区 分	計	(前年度)
ケース数	232 (56)	200 (59)
対応延べ件数	1,440	1,226

※( ) は、新規ケース数(内数)

②対応ケースの主たる内容 (単位：件)

区 分	計	(前年度)	
虐待	身体的虐待	42 (8)	45 (10)
	経済的虐待	0 (0)	3 (2)
	心理的虐待	35 (7)	47 (11)
	性的虐待	0 (0)	0 (0)
	介護放棄	42 (3)	25 (5)
成年後見制度	97 (34)	61 (25)	
日常生活自立支援事業	14 (3)	17 (4)	
消費者被害	2 (1)	2 (2)	

※( ) は、新規ケース数(内数)

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2の認定を受けた予防給付対象者や支援、介護が必要となるおそれの高い予防支援事業対象者に対して、ケアマネジメントを行った。

①介護予防給付 (単位：件)

	計	(前年度)	
請求件数計	5,354	4,988	
内訳	地域包括作成	1,687	1,434
	委託事業所作成	3,667	3,554

②介護予防ケアマネジメント (総合事業全体) (単位：件)

	計	(前年度)	
請求件数計	6,450	6,140	
内訳	地域包括作成	2,867	2,560
	委託事業所作成	3,583	3,580

③介護予防ケアマネジメント（総合事業の内、緩和型）（単位：件）

		計	(前年度)
請求件数計		1,247	1,150
内訳	地域包括作成	906	852
	委託事業所作成	341	298

(5) 会議関係

包括的・継続的ケアマネジメント支援を行うために、各種会議を開催するとともに、行政機関や関係機関の開催する会議に出席した。

また、地域の実情を把握するために事例検討型の地域ケア会議に加え、自立支援型地域ケア会議を通じて、本人の意欲や意識の向上に繋げるような提案や助言を行った。

区 分	計	(前年度)
開催回数(回)	200	265
参加人数(人)	2,074	2,568
参加事業所数	392事業所	409事業所

(6) 普及・啓発活動

地域や関係団体、福祉イベントに出向き、地域包括支援センターや介護保険、虐待・権利擁護などの説明や健康に関するミニ講座の他、地域ケア会議のメンバーが講師役となって地域に出向く、出前勉強会「ご近所力のアップ」を行った。

また、地域包括支援センターを理解してもらうために、ホームページやフェイスブックを活用しPRを行った。

さらに、専門職に対して高齢者虐待や認知症、地域包括ケアシステムに関する研修会の開催、高齢者の介護や認知症を理解してもらうために、認知症サポーター養成講座を開催した。

今後も高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を営み、より活動的な生活が送れるように、「いきいき百歳体操」を市内の各地域で広める取り組みや交流会を行った。

区 分	計	(前年度)
開催回数(団体)	27	57
参加人数(人)	1,207	3,198

## (7) 認知症総合支援事業

### ①認知症地域支援・ケア向上事業

認知症の人やその家族を支援し、介護サービス及び地域の関係機関の連携を図る認知症地域支援推進員を配置し、個別相談や周知活動を通じ、市内における認知症ケア体制の構築を図った。

具体的には、認知症カフェや認知症サポーター養成講座等を通じて、認知症の啓発を行い、市民団体と協働で市民向け認知症講座の開催を行った。

さらに、認知症の人が自らの力を発揮し仲間とともに楽しめるよう、河内長野市地域包括支援センターと共催で「ソフトボール大会」の開催及び認知症の人や家族、支援者や一般の人とともにタスキをつなぐ列島リレー「RUN伴」を実施した。

また、本人・家族が住み慣れた地域で暮らし続けることができるようその伴奏者として「おれんじパートナー」の活動について定例会を行い、内容の協議を行った。

### ○個別相談（再掲）

内 容	計			(前年度)
	新規	継続	計	計
延べ相談者数(名)	7	18	25	196
延べ相談件数(件)	28	216	244	797

### ○認知症カフェ（愛称 さやりん おれんじカフェ）開催支援

内 容：意見交換会の開催及び訪問による実施状況の把握  
 広報チラシの作成及び作成に係る協議  
 新規開設に向けた働き掛け及び出張カフェ開催支援  
 件 数：延べ9件 ※(前年度)延べ20件

### ○認知症サポーター養成講座（認知症安心声かけ訓練含む）

対 象：地域住民、小学生・学校教員、介護保険事業所、病院・診療所・整骨院・市職員  
 内 容：認知症についての基礎知識、認知症の人・家族の気持ち  
 認知症の人への接し方など  
 開催回数：延べ14回 ※(前年度)開催回数：延べ27回  
 参加者：延べ527人 ※(前年度)参加者：延べ1,177人

### ○市民向け認知症講座「第2回認知症講座」

実 施 日：令和元年11月20日(水)  
 場 所：南中円卓会議 円卓カフェ『サロンみらい』  
 対 象：地域住民  
 内 容：認知症について（国の施策・現状・予防対策など）  
 参加者：19人 ※(前年度)参加者32人



## ○認知症啓発事業

第5回 ONE HEART ソフトボール大会

実施日：令和元年5月24日(金)

場 所：大阪狭山市立野球場

内 容：ソフトボール大会

応援合戦

金剛おろしに合わせた踊り

参加者：111人 ※(前年度)参加者114人

RUN伴 ～たすきをつなぐ列島リレー～

実施日：令和元年10月27日(日)

場 所：大阪狭山市内～狭山池

内 容：たすきをつなぐリレー

協 力：認知症当事者／市内介護保険事業所／おれんじパートナー

富田林市・河内長野市実行委員会

参加者：297名 ※(前年度)参加者432人

## ○おれんじパートナー定例会

パートナー数：6名

開催回数：5回

参加者：延べ31名

内 容：認知症啓発事業（ソフトボール大会・RUN伴）への協力、傾聴技術の勉強会、市内認知症カフェ参加について 等

## ②認知症初期集中支援事業

認知症の人やその家族からの相談を受け、認知症サポート医と連携しながら、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援を行った。

相談件数（件）	3
支援対象者数（名）	3
チーム員会議数（回）	6

## 【10】障がい者基幹相談支援センター事業

障がいの種別を問わず、大阪狭山市に居住する障がい者や家族等からの相談に応じるとともに、基幹相談として地域における総合的かつ専門的な相談支援の中核的な役割を担った。

地域自立支援協議会の各部会・ワーキングでは、地域課題の整理を目的として地域診断に取り組んだ。地域診断から抽出された課題に沿って部会、ワーキングでの検討・研修会を実施した。

また、地域課題として、医療的ケアが必要な障がい者・児が利用できる社会資源の不足があり、ワーキングを立ち上げ、福祉関係者だけでなく、教育、医療の関係者を交えた協議を実施した。

○障がい者相談支援事業

①利用者数

(単位：人)

区 分			計	(前年度)
障がい者			145	144
障がい児			84	73
計			229	217
障 が い 区 分  ( 再 掲 )	身体障がい	障がい者	14	9
		障がい児	3	5
	重症心身障がい	障がい者	0	0
		障がい児	7	6
	知的障がい	障がい者	53	61
		障がい児	27	27
	精神障がい	障がい者	57	49
		障がい児	1	0
	発達障がい	障がい者	10	10
		障がい児	34	29
	高次脳機能障がい	障がい者	3	5
		障がい児	0	0
	その他	障がい者	8	10
		障がい児	12	6

②支援方法

(単位：件)

区 分	計	(昨年度)
訪 問	700	572
来 所	338	369
同 行	118	122
電話等	1,322	1,007
個別支援会議	105	76
関係機関	22	30
その他	0	5
計	2,605	2,181

### ③支援内容

(単位：件)

区 分	計	(昨年度)
福祉サービスの利用等	1,151	1,143
障がいや病状の理解	586	307
健康・医療	200	162
不安の解消・情緒安定	166	114
保育・教育	109	102
家族関係・人間関係等	100	90
家計・経済	51	57
生活技術	79	51
就労	128	107
社会参加・余暇活動	13	10
権利擁護	22	21
その他	0	17
計	2,605	2,181

### ④会議

○地域自立支援協議会全体会 ※（前年度）1回開催 参加者16人

実施日：令和元年5月21日（火）参加者：20人

場 所：市役所 第1会議室

内 容：

1. 基調講演「自立支援協議会の役割と機能」
2. 平成30年度 大阪狭山市地域自立支援協議会 体系図について
3. 平成30年度 大阪狭山市地域自立支援協議会 開催報告
4. 専門部会 平成30年度の取組み報告、平成31年度（2019年度）取組み(案)
5. 平成31年度（2019年度）大阪狭山市地域自立支援協議会体系図（案）提案

○地域自立支援協議会定例会 4回開催 延べ参加者 68人

※（前年度）4回開催 延べ参加者 66人

<第1回>

実施日：平成31年4月16日（火）参加者：18人

場 所：市役所別館 上下水道部作業室

内 容：

1. 平成30年度 大阪狭山市地域自立支援協議会 開催報告
2. 専門部会より平成30年度取組みまとめ・平成31年度の取組みについて報告

<第2回>

実施日：令和元年7月16日（火）参加者：17人

場 所：市役所別館 第4会議室

内 容：

1. 平成31年全体会の報告
2. 専門部会 進捗状況の報告
3. 検討課題 グループ討議「8050問題について」

<第3回>

実施日：令和元年10月15日（火） 参加者：16人

場 所：市役所別館 第4会議室

内 容：

1. 専門部会 進捗状況の報告
2. 検討課題 グループ討議「地域診断」

<第4回>

実施日：令和2年1月21日（火） 参加者：17人

場 所：市役所別館 第4会議室

内 容：

1. 専門部会 進捗状況の報告
2. 検討課題「就労支援について」

#### ○地域自立支援協議会部会・ワーキング

<相談支援部会> 5回開催 ※（前年度）5回開催

実施日：令和元年 5月17日（金）、7月19日（金）

9月20日（金）、11月15日（金）

令和2年 1月17日（金）

<地域包括ケアシステム部会> 5回開催 ※（前年度）10回開催

実施日：令和元年 5月27日（月）、7月22日（月）

9月9日（月）、11月25日（月）

令和2年 1月27日（月）

<障害児通所部会> 5回開催 ※（前年度）6回開催

実施日：令和元年 5月17日（金）、7月12日（金）

9月11日（水）、11月20日（水）

令和2年 1月15日（水）

<日中活動事業所部会> 5回開催 ※（前年度）6回開催

実施日：令和元年 5月15日（水）、7月10日（水）

9月11日（水）、11月20日（水）

令和2年 1月22日（水）

<就労支援部会 南河内南就業・生活支援ネットワーク>

6回開催 ※（前年度）8回開催

実施日：令和元年 5月8日（水）、7月10日（水）

9月18日（水）、11月13日（水）

12月18日（水）

令和2年 2月19日（水）

<地域移行推進部会 南河内南地域移行推進会議>

実施日：今年度実施なし ※（前年度）実施なし

<医療的ケアワーキング> 6回開催 ※（前年度）開催なし

実施日：令和元年 5月16日（木）、7月18日（木）

9月19日（木）、11月21日（木）

令和2年 1月16日（木）、3月3日（火）

## ⑤研修会等

<引きこもり支援について考える研修>（相談支援部会）

実施日：令和2年2月10日（月）

場 所：大阪狭山市役所 第一会議室

内 容：思春期の親子関係でやってはいけない10のこと

<大阪さやま病院院内研修>（地域包括ケアシステム部会）

実施日：令和2年1月31日（金）

場 所：大阪さやま病院 東館 会議室

内 容：地域移行に必要な社会資源について

<青葉丘病院院内研修>（地域包括ケアシステム部会）

実施日：令和元年11月18日（月）

場 所：青葉丘病院 会議室

内 容：精神障がい者の地域包括ケアシステムの構築を目指して

<日中活動まるしえ>（日中活動事業所部会）

実施日：令和元年8月21日（水）

場 所：大阪狭山市立コミュニティセンター 大会議室

内 容：大阪狭山市内の日中活動事業所が集まり、各事業所の  
取り組みや特徴についてのプレゼンテーション

<児童発達・放課後等デイサービス交流会>（障害児通所部会）

実施日：令和元年10月5日（土）

場 所：大阪狭山市立総合体育館

内 容：大阪狭山市障害児通所部会 スポーツフェスタ

<事例研究>（障害児通所部会）

実施日：令和2年2月19日（水）

場 所：大阪狭山市役所南館 講堂

内 容：ロールプレイを使用した実践研修

<きょうだい児支援研修>（医療的ケアワーキング）

実施日：令和元年11月21日（木）

場 所：大阪狭山市役所第一会議室

内 容：当事者を抱える家族ときょうだい児について考える

○指定特定相談支援事業

(単位：件)

区 分	計	(昨年度)
新規契約者数	3	4
利用(計画作成)	56	63
継続(モニタリング)	89	59

○指定障害児相談支援事業

(単位：件)

区 分	計	(昨年度)
新規契約者数	7	18
利用(計画作成)	37	31
継続(モニタリング)	59	37

○指定一般相談支援事業

地域移行支援 (単位：件)	
区 分	年計
新規契約者数	0
地域移行支援利用	0

※前年度実績なし

地域定着支援 (単位：件)	
区 分	年計
新規契約者数	0
地域定着支援利用	0

※前年度実績なし

**【11】生活サポートセンター事業（生活困窮者自立支援事業）**

生活に困りごとや不安を抱えている生活困窮者に対して、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行った。

また、住居を喪失した方に一定期間、衣食住等の日常生活に必要な支援を提供する、一時生活支援事業の利用に関する手続きの支援や住居確保給付金の支給に関する相談支援を行った。

家計改善支援事業では、家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付のあっせん等を行い、早期の生活再生を支援した。

### (1) 自立相談支援事業

(単位：件)

区 分	計	(前年度)
新規相談受付件数	81	98
プラン作成件数	59	91
就労支援対象者数	15	34
住居確保給付金利用数	0	0
一時生活支援事業利用数	1	0

### (2) 家計改善支援事業

(単位：件)

区 分	計	(前年度)
プラン作成件数	13	37

### (3) 支援調整会議

プラン案を共有したり、プラン案の適切性を協議し、支援終了時にはプラン（支援）の評価を行った。

また、支援調整会議での協議を通して、支援の質を高めるとともに、地域に不足する社会資源について把握し、社会資源の創出に向けた検討を行った。

(単位：件)

区 分	計	(前年度)
開催回数	12	12
案件数（評価ケース含）	85	118
決定・確認数	59	91

## 【12】 就労準備支援センター事業（生活困窮者自立支援事業）

生活リズムが整っていなかったり、他者とのコミュニケーションや社会との関わりに不安があり、経済的または社会的、その他の理由により、すぐには就労が難しい人を対象に、「日常生活自立支援」「社会生活自立支援」「就労自立支援」を計画的かつ一貫して行ない、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成や技法、知識の習得等を促した。

また、生活サポートセンターや関係機関や就労体験・実習先となる企業や事業所との連携強化を図った。

①支援者数 (単位：人)

区 分	計	(前年度)
生活困窮者	80	67
生活保護受給者	2	14
計	82	81

②支援プログラム

区 分	計	(前年度)
職業適性検査(G A T B等) (回)	4	1
職業興味検査(V R T等) (回)	7	4
職場見学 (回)	1	11
就労体験 (回)	74	27
農業体験 (回)	0	0
ボランティア体験 (回)	15	6
ハローワーク等同行(回)	5	3
P C 講座 (人)	22	23
P C 講座 (延べ回数) (回)	125	104
他機関講座 (人)	2	0
応募書類作成 (回)	16	1
面接練習 (回)	4	1
面接同行 (回)	1	1
定着・見守り支援 (回)	21	11
保護者対応(連絡) (回)	0	0
保護者対応(面談) (回)	3	3
居場所(延べ人数) (人)	103	171

③就職・就労者数 (単位：人)

区 分	計	(前年度)
正規雇用	1	0
非正規雇用	3	2



#### ④相談件数

区 分	計	(前年度)
実人数(人)	60	50
延べ件数(件)	80	71

#### ⑤就労体験受入事業所開拓数 (単位：社)

区 分	計	(前年度)
雇用あり	0	1
雇用なし	0	1

#### ⑥その他の活動 (単位：人)

行 事 名	実施日	実 施 内 容	参加者数
居場所プロジェクト(46回)	毎週金曜日	勉強会やセミナー、スキルアップのプログラム、交流会等を行った	(再掲)67
居場所フリー(35回)	毎週火曜日	自分のペースに合わせて過ごしたり、興味のあることに取り組んだ	(再掲)36

## 4. その他

### 【1】地域ふくし協力金（社会福祉協議会会員会費）

社会福祉協議会会員会費を地域ふくし協力金として、地区福祉委員会の協力のもと実施した。

市民のみなさまから集められた地域ふくし協力金（社協会員会費）は、貴重な自主財源として地域福祉事業に活用した。

また、組織構成会員は、社会福祉に関する活動を行う団体・機関・事業者等に幅広く参画していただき、その中から社協の議決機関である評議員を選出し、社協の運営に参画してもらっている。

	正 会 員	賛助会員	特別会員	組織構成会員	計
地 区	5,481人	70人	30人	—	5,581人
	5,481,000円	210,000円	150,000円	—	5,841,000円
その他	51人	15人	8人	15団体	89人(団体)
	51,000円	45,000円	40,000円	75,000円	211,000円
計	5,532人	85人	38人	15団体	5,670人(団体)
	5,532,000円	255,000円	190,000円	75,000円	6,052,000円

※(前年度) 5,831人(団体) 6,213,000円  
 (正 会 員…5,692人 5,692,000円、賛助会員 …87人 261,000円、  
 特別会員… 38人 190,000円、組織構成会員…14団体 70,000円)

## 【2】善意銀行事業

市民のみなさまから寄せられた寄付金等について、預託者の意思を十分に配慮・尊重し、社会福祉活動等に活用した。

### (1) 啓発宣伝

広報「さやま」及び「大阪狭山市社協だより」に掲載

### (2) 現金の受け入れ・払い出し

(単位：円)

預託種別	繰越金	受け入れ	払い出し	差引残高
社会福祉	22,830,327	303,082	188,590	22,944,819
老人福祉	3,020,698	0	0	3,020,698
身障福祉	2,837,803	0	0	2,837,803
母子福祉	35,252	0	0	35,252
知的障がい福祉	1,188,433	10,000	0	1,198,433
精神障がい福祉	0	0	0	0
計	29,912,513	313,082	188,590	30,037,005

次年度繰越金 30,037,005 円

## 【3】大阪狭山市福祉基金

### (1) 運用状況

(単位：円)

科目	金額	説明
1. 【福祉基金積立金】	【100,300,000】	【福祉基金原資】
2. 収益	【2,798,697】	
①前年度繰越金	2,420,674	前年度よりの繰越金
②受取利息	378,023	元年度期中受取利息
3. 支出	【378,023】	
	378,023	小地域ネットワーク事業活動費
4. 繰越金(2-3)	2,420,674	次年度繰越金
計(1+4)	102,720,674	

## (2) 貸借対照表 (令和2年3月31日現在)

(単位:円)

借	方	貸	方
預貯金及び国債			
(郵便局)			
・普通預金	371,071	1. 福祉基金積立金	100,300,000
小計①	371,071	2. 次年度繰越金(果実)	2,420,674
(大阪南農協)			
・普通預金	32,349,603		
・定期預金	10,000,000		
・定期預金	10,000,000		
小計②	52,349,603		
(りそな銀行)			
・国債	50,000,000		
小計③	50,000,000		
計(①+②+③)	102,720,674	計	102,720,674

## 【4】共同募金運動(赤い羽根共同募金)「大阪狭山地区募金会」

みんなが安心して生活できる「福祉のまちづくり」をみんなの手でさらに一歩進めるために「じぶんの町を良くするしくみ」をキャッチフレーズ(全国統一)として「共同募金運動(歳末たすけあい募金を含む)」を、10月1日～12月31日(全国一斉)まで展開した。

## (1) 会議

- ①役員会
- ②監査
- ③共同募金事務説明会
- ④歳末たすけあい募金配分委員会

## (2) 一般募金

各市町村の募金活動で集められた寄付金は、一旦大阪府共同募金会に集められ、大阪府内の民間福祉施設、福祉団体や社会福祉協議会が行う事業に配分される。

本市においても、募金額の約60%が次年度に配分され、市内の高齢者福祉活動や福祉育成・援助活動など地域福祉活動の貴重な財源として活用した。

○実施期間：令和元年10月1日～11月30日

募金種別	戸別	学校	街頭	法人
金額	1,995,811円	144,677円	572,080円	322,400円
協力団体数	61地区	14校	190件	128社
募金種別	バッジ	職域	その他	計
金額	78,000円	45,000円	73,467円	3,231,435円
協力団体数	—	3団体	—	396団体等

※(前年度) 3,334,970円  
 (戸別…2,140,224円(60地区)、学校…162,037円(14校)、  
 街頭…529,501円(194件)、法人…351,100円(137社)、  
 バッジ…75,000円、職域…45,000円(4団体)、その他…32,108円)

### (3) 歳末たすけあい募金

募金活動で集まった寄付金は、大阪狭山地区募金会より、市内の地区福祉委員会や福祉施設及び各種団体が行う事業に配分した。

募金額の約37%を地区福祉委員会に、約63%は市内の福祉施設及び各種団体からの申請を受け付け、歳末たすけあい募金配分委員会の審議・承認の後、配分を行った。

○実施期間：令和元年12月1日～12月31日

募金種別	戸別	法人	職域・その他	計
金額	1,524,313円	147,600円	35,286円	1,707,199円
協力団体数	60地区	99社	4件	163団体等

※(前年度) 1,841,453円  
 (戸別…1,644,550円(60地区)、法人…155,400円(106社)、  
 職域・その他…41,503円(4件))